



特集

静産大生に期待! 世界で通用する人材に

静岡県知事 石川嘉延氏に聞く

1月9日(火)に開催された(財)世界緑茶協会の冠講座最終回講義「新春 緑茶対談」の講師として来学された石川嘉延知事にお話を伺いました。

▶冠講座として静岡県から三つの講座をご寄附いただきありがとうございます。本日、知事には講師としてお出でいただきましたが、勉学上のアドバイスをお教えください。

皆さんが学んでいることと地域の事例を結び付けて考えていたらしく、学習や勉学の成果が高まるのではないかと考えています。その際、静岡県の中でしか通用しないような事象ではあまり学ぶ価値がないのですが、幸いにして静岡県には日本全国、そして世界に通用するテーマや素材がたくさんあります。冠講座では、その代表例ともいえるお茶の産業や文化、日本有数の健康長寿県として取り組むべき健康福祉の分野、そして高品質を誇る農業の分野などをテーマとしています。学生の皆さんには県の産業の現状や試みを踏まえて広い視野で物事を考えてほしいと思っています。

▶今ここで学ぶ学生達が10年、20年後の静岡の経済、産業を支えていくことになりますが、産大生にはどんなことを期待されますか?

常に、静岡県が世界とどのように関わるかという視点で学ぶことが大事であると思っています。農業の分野では、値段が高くても品質がとても優れていれば世界の富裕層に受け入れられつつあるという、これまでと少し異なる傾向が見られるようになりました。より価値の高いものを生み出すことも生産性の向上の要素の一つなのです。これで日本の農業が世界に打って出る展望が開けたと思います。静岡県の農業はミカンやメロン、あるいは花の生産にしても、この部分で強みを持っています。このように農林水産業を世界的視野の中から見つめ直してみると、ものすごい素材が静岡県にあるのです。こうした意味で“世界に通用する静岡のパワーやレベル”を自覚して静岡県の中だけでなく、県の代表として様々な分野で活躍してほしいと思います。

▶ところで、本学では昨年10月に「県民大学宣言」(右参照)を内外に向けて発表いたしました。このことについてどうお考えになりますか。

「公器」という世界にも通用するテーマを主題にして、学長自ら各方面に積極的に働き掛けて大学と地域の望ましい形を築き、



それを「県民大学宣言」としてまとめていることは強いメッセージになると思います。

▶最後に産大生にメッセージをお願いします。

これから静岡のみならず日本や世界に貢献し得る人になる上で重要な幅広い視野を持っていただきたい。そのための勉学の機会を静岡県が提供できることはうれしく思います。有為な人材に育つ事を期待しています。

**県民の県民による
県民のための大学を目指して**
～静岡産業大学の取り組み～

「県民大学宣言」

- 1 静岡産業大学は、静岡県、磐田市、藤枝市、県内有力企業と多くの市民の支援の下に誕生し、静岡県、地域社会の為に貢献し得る有為な人材を育成、輩出することを付託された公器であることを常に念頭に置き、高水準の先端的な教育研究活動を展開します。
- 2 静岡産業大学は、大学の有する人材、教育力、研究力、知識、情報、アイデア、施設を広く提供し、静岡県、地域社会の発展に積極的に貢献します。
- 3 静岡産業大学は、静岡県、地域社会の発展に必要な知識、情報、アイデア、新産業の創造に積極的に取り組みます。
- 4 静岡産業大学は、産官学民各層の連携のもとに協力し合いつつ行動します。
- 5 静岡産業大学は、県民や、地域社会の住民が誇れる大学、“東海で小粒だがきらりと光るユニークな存在”になるよう常に進化、発展に努力します。



大いに学び 有意義な学生生活を

学長 大坪 檻

静岡県内は勿論、北は北海道、南は沖縄から、そして中国、ベトナムなどアジアの国々から、新入生の皆さん静岡産業大学へようこそ。熱烈歓迎です。これから皆さんを迎えるための色々な行事が待っています。授業もすぐ始まります。

この大学は創立して10年余ですが毎日変化と進化を遂げており、いつも新しいことに挑戦しています。一例ですが、磐田キャンパスでは磐田市やジュビロ磐田と一緒にスポーツアカデミーを開催、学生がキッズサッカースクールを運営しています。藤枝キャンパスでは情報デザイン学科が、静岡県、静岡市がバックアップして推進している静岡コンテンツバレープロジェクト

に参画し、そのプロジェクトが主催するフェスティバルに、学生たちが自分の作品を展出して評判になりました。

アメリカのノースカロライナ州立大学やニュージーランドのワイカト大学に語学留学したり、ハリウッド研修で最先端のアメリカのコンテンツ事情を学んだり、アメリカでスポーツ経営学を学んだり、といった国際的な勉学の場も本学では広がっています。

スズキ、ヤマハ、静岡銀行、ブリヂストン、中外製薬、NTT、電通など企業、行政機関、団体のご厚意で、冠講座という名称の最先端の実践的な講座が両学部で総数20も開講されています。規模、講座数、質の点で世界的なレベルのものです。

留学生諸君の活動も盛んです。藤枝キャンパスでも、磐田キャンパスでも地域社会の人たちとの交流を積極的に行ってています。留学生諸君からその国の言葉や文化、ビジネスを学ぶこともできます。

本学の特徴は少人数教育です。マンモス教育ではありません。面倒見の良い大学をモットーにしています。教職員に気軽に接し、大いに学び、学生生活を有意義に送ってください。

What's New



ビジネス塾がスタートします

経営学部の資格取得に意欲ある学生に対する学習支援策として、ビジネス塾が今年度からスタートします。学生諸君は各自の努力目標として資格取得に挑戦してほしいと思います。卒業後の将来の進路を見据えたうえで、それに必要な基礎知識を習得するための学習という意味でも大いに役立つことでしょう。学習の過程において各自の進路選択が更により具体化してゆくことを期待しています。

〈ビジネス塾履修者のメリット〉

- ・授業は通常の授業と同様学内で行われますので、時間を気にすることなく講師の先生に質問や相談ができます。
- ・資格を取得できた者には合格証書が交付されるほか、所定単位(卒業要件単位数に含まれる)が認定されます。
- ・受講料は無料(テキスト代は自己負担)なので、ダブルスクールより時間的にも経済的にも負担が軽減されます。

産業界の第一線で活躍するエキスパートが教える「冠講座」 2007年度開講 冠講座

■経営学部 お問い合わせ先 ☎0538-37-3852

企業・団体名	内 容	開講日
(株)ブリヂストン	ブリヂストンの国際化戦略	前期 水曜日 3限
(株)浜松ホトニクス	光産業の先に未来が見える	前期 火曜日 4限
ジュビロ磐田	ニュービジネスとしてのプロスポーツ	前期 木曜日 3限
スズキ(株)	現代企業論	未定
磐田信用金庫	金融実務面からみた円滑な地域金融に向けた協同組織金融機関の行動	後期 火曜日 4限
ヤマハ発動機(株)	製造業の基本機能との役割	後期 水曜日 2限
静岡県環境カウンセラー協会	循環型社会論	後期 水曜日 3限
静岡県健康福祉部	運動とウェルネス	後期 水曜日 4限
静岡県農業水産部	静岡県が目指す21世紀のビジネス農業	後期 木曜日 4限
磐田市	磐田市の都市経営	後期 木曜日 4限

■情報学部 お問い合わせ先 ☎054-645-0181

企業・団体名	内 容	開講日
(株)静岡第一テレビ	地方テレビ局の現状	前期 火曜日 3限
中外製薬(株)	製薬会社の機能と役割	前期 火曜日 3限
ヤマハ(株)	サウンドカンパニーのビジネス戦略	前期 木曜日 4限
(株)静岡銀行	地域金融機関経営の現状と課題	前期 木曜日 4限
静岡県日本友好協議会	中国ビジネス事情	前期 木曜日 4限
(株)エヌピー情報システム	IT産業が地域活性化のために行う施策	後期 火曜日 3限
NTTグループ	情報通信産業の現状と将来	後期 火曜日 3限
藤枝市	暮らし行政	後期 火曜日 3限
(財)世界緑茶協会	お茶の歴史と現状と未来	後期 木曜日 4限
(株)電通東日本	世の中を元気にする広告	後期 木曜日 4限

ビジネス塾

開講講座一覧	認定科目(単位数)*
日商簿記検定3級講座	検定簿記A (2)
日商簿記検定2級講座	検定簿記B (2)
日商簿記検定1級講座(商業)	検定簿記C (2)
日商簿記検定1級講座(工業)	
販売士検定3級講座	実務講座A (2)
秘書検定3級講座	
秘書検定2級講座	実務講座B (2)
ファイナンシャルプランナー検定3級講座	
ファイナンシャルプランナー検定2級講座	実務講座C (2)
初級システムアドミニストレータ講座	
ビジネス能力検定3級講座	実務講座C (2)

*資格取得者に対して単位を認定する。



情報学部学部長
小谷内 郁宏 教授

アジアビジネスコース新設に向けて

今年度、「中国ビジネス」に関する科目が4科目新設されました。具体的には、「現代中国ビジネス事情」「中国観光ビジネス論」「中国経済論」「アジア経済論」で、中国を中心としたアジアビジネス全体を多角的に見渡すことを意図しています。

これまで、海外市場と言えば北米市場が主でしたが、現在では中国市場がそれをしのぐ勢いで伸びています。静岡県はヤマハ発動機、スズキ、本田技研工業といった製造業が盛んであり、中国においてもそれらの品質の高さ、高環境対策といった点から高い評価を得ており、さらに高い需要が見込まれています。また2009年には将来の物流基地として、本学部の近隣地域での富士山静岡空港の開港も控えており、周辺地域の整備も急務です。

そういった点を踏まえて、国際情報学科では2008年度にアジアビジネス・コースを新設することを念頭に中国語、アジア文化に関する科目も今後一層の充実を図りたいと考えています。



▲富士山静岡空港完成予想図



▲経営学部蒼樹祭でのステージ



大学祭



▲情報学部鳳翔祭にて

11月11日(土)・12日(日)に第8回鳳翔祭(藤枝キャンパス)、第13回蒼樹祭(磐田キャンパス)が、今年も盛大に開催されました。目玉企画のお笑いライブや、毎年恒例のフリーマーケット、模擬店などに、地域の方々や卒業生など延べ5,000人の来場者がSSUに集いました。

SSUスポーツアカデミー



▲キッズ体操スクール

経営学部では、SSUスポーツアカデミー2006を開校しました。バレーボール、サッカー、テニス、体操と4つのキッズスクールにたくさんの小学生が参加し、指導する学生と楽しい時間を過ごしていました。

また、7月に落成した

SSUスポーツセンターのトレーニングルームを一般開放するなどして、地域との交流を図っています。



▲キッズサッカースクール

しづおかコンテンツバレー フェスティバル2007



1月26日(金)～28日(日)に静岡市内の産学交流センター他において「しづおかコンテンツバレー フェスティバル2007」が開催され、本学情報学部の学生もWEBサイト、インフォメーショングラフィックス、コピーライティング、3DCGアニメーションなど展示パネルに出演しました。



▲学生作品

その他の行事

▶ 11月30日

第6回
ティーチングメソッド
研究会を開催



▶ 12月11日

韓国の湖南大学が本学を訪問



▶ 12月12日

冠講座にて松野輝洋藤枝市長が本学で講義

▶ 12月～

高校生が本学キャンパス見学に参加
(藤枝北、焼津、島田実業、金谷、清水工業)

▶ 1月24日

第1回全学研究発表会を開催

▶ 2月20日

学内合同企業ガイダンスを開催(参加企業約80社)

サッカー部アメリカ遠征

さらにハイレベルなチームを目指す

総監督 三浦 哲治

大学日本一を目指しているサッカー部は、より高いレベルの相手を求めて大学サッカーの盛んな、アメリカ遠征で3試合の強化試合をすることになりました。

06全米チャンピオンUCSB（カリフォルニア大学サンタバーバラ校）とのゲームは、大学に到着すると、スタジアムが見え、こんな立派なところで、ゲームが出来るのかと…。アップ前から売店が出店し、ゲーム前には、星条旗と日の丸の掲揚、両国の国歌斉唱、アメフト式に選手一人一人の名前が呼ばれ入場と国際試合の演出は最高潮に達しキックオフ。ゲームは0-1で敗れましたが、相手のスピード、パワー、戦術は予想以上にレベルが高く、指導者、選手ともに今後の課題を持ち帰ることが出来ました。



ワイカト大学研修

長期休暇を利用して海外で生活し、異國の人々や文化にふれて考える

情報学部には単位認定が受けられる語学留学制度があります。今年2月、ニュージーランド国立ワイカト大学で学んだ学生達に感想を聞いてみました。



大学内で友達とランチ(左から吉田さん、李さん、望月さん)



オークランド旅行にて(左から2番目 高柳さん)

情報学部国際情報学科3年

吉田 紗華さん

滞在したホームステイ先で家族の会話が賑わう中、初めは会話の内容がよく理解出来ずついていけませんでした。でも、毎日英語でホストファミリーと会話したり、新聞を読んだり、TVを見たり、大学で勉強しているうちに大体の会話が分かるようになり、皆と一緒に笑えるまでになりました。ファミリーと過ごした時間はとっても楽しかったです。

情報学部国際情報学科3年

高柳 政道さん

学校で出会った仲間と一緒に自分達でバスやホテルを予約してオークランドを旅行しました。何をするにも英語で話さなければならぬ環境の中で、皆で力を合わせて旅行を成功させることができたことが研修で特に印象に残った思い出です。今回得た経験や知識を活かして資格取得などに挑戦し、将来は旅行業に就職したいと思っています。

情報学部国際情報学科3年

望月 彩子さん

Language Instituteでは様々な国の人達との出会いがあり、それぞれ文化、習慣、考え方を目の当たりにするなど、語学以外にも学べることがたくさんありました。国は違っても、英語を学びたいという同じ目標があるので、お互いが良い刺激になっていたと思います。いろんな意味で自分が成長できたと思うので本当によかったです。

ハリウッド・クリエイター研修報告

クリエイターあこがれの地、アメリカで学ぶ
平成19年2月14日～22日

初めての海外旅行、初めて行く場所、初めて会う人。初めてづくめ大丈夫だろかと研修前は不安な気持ちで一杯でした。しかし、いざ始まってみると、見るもの全てが新鮮で、TVなどで見るよりもずっと凄いアメリカの雰囲気に興奮してしまいました。ワーナーブラザーズやソニーピクチャーズ見学で映画の舞台裏を見る事ができたのですが、大規模な作品の制作過程を自分の五感で感じ取るという今まで生きてきた中で最も大きな経験となりました。大学入ってからCGの作り方を学んでいますが、プロの現場を実際に見せてもらうことはそうあるものではなく、自分の考え方を根本から変えさせられるような衝撃を受けました。振り返ると1週間は長いようでとても短く、その短い時間の中で日常では得ら

情報学部情報デザイン学科3年

福永 圭佑さん

れない世界をたくさん見ることができました。また一緒に研修を受けた学生達と、共に行動し、一緒に笑い、驚き合ったことは、研修を更に充実したものにしてもらいました。

この研修に参加するように薦めてくれた友達、研修に関わった全ての方々、そして研修に必要なお金を出してくれた両親に感謝したいと思います。



3D専門学校「GNOMON」にて(前列右から3番目 福永さん)

★研修内容をもっと知りたい方はブログ「ハリウッド滞在日記」<http://www.fujieda.ssu.ac.jp/home/sano/>をご覧下さい。

就職レポート

売り手市場の中、内定者と非内定者の二極化が進む

18年度就職状況は、前年度に比べ更に就職環境が好転し、売り手市場が一段と強くなっています。団塊の世代の大量退職、数年前までの新卒採用控えによる若手不足の改善、景気回復による事業拡大などにより各社とも一気に採用者数を増やしています。

特に勢いのある業種は製造業。中でも自動車関連、精密機械などは好調です。うち職種では生産管理や品質保証、営業等で求人が増えています。また生産工場の中国・東南アジア等への進出に伴い留学生の求人も増加しました。

雇用情勢が活発である一方、学生の二極化には益々拍車が掛かっています。意識を高く持ち早期から積極的に活動する学生はハイレベルな企業を含め複数内定を獲得していますが、そうでない学生は内定から程遠い現状にあります。情勢が良いからと言って安易に構えていては、いくら好環境にあっても内定は得られません。良い環境だからこそ早期から十分な準備をし、積極的な就活をして企業にアピールしていくべき自分が思う以上の成果が出ます。両学部の就職支援室は豊富な知識、情報、ネットワークを用いて本人の希望・適性に合った個別のサポートをしていますので、積極的に活用しましょう。

就職支援室から

就職希望者はキャリアデザイン論Ⅰ～Ⅳ（経営学部）、キャリアデザイン概論（情報学部）を履修するようにしてください。

地域交流会



地域企業経営者でつくるマネジメント・リッヂ・クラブ(MRC)との交流会で経営学部平教授の基調講演を聞く留学生

学内企業ガイダンス



本学主催学内企業ガイダンス（約80社参加）で採用担当者に積極的にアプローチする学生

就職活動体験談

経営 学部

子どもの頃からの夢だった
JRへの就職を実現しました

加茂 和哉さん

東日本旅客鉄道（株）
経営学部 2007年3月卒業



情報 学部

サッカーを続けたいという
想いをかなえた就職活動

田原 希さん

東海パルプ（株）
情報学部 2007年3月卒業



小学生の頃から電車が好きで、高校卒業時には鉄道会社に就職しようとを考えました。でも就職試験に失敗し、進路変更して静岡産業大学へ進学。大学に入ったからにはしっかり勉強しようと考え、どの授業もまじめに出席しました。特に経営関係や環境関係の授業に興味を持ち、経済新聞も時々読むようになりました。

鉄道会社にもう一度目を向いたのは、就職活動をはじめてしばらくたった頃、大卒者の募集にぜひチャレンジしてみようと思ったんです。大学の授業にまじめに取り組んだこともあって勉強する習慣がついていたので、筆記試験の準備もスムーズに進んだし、就職支援室の方にエントリーシートや履歴書を何度も添削してもらったのも役立ったと思います。鉄道会社は子どもの頃からのあこがれだから、「合格」を聞いたときには本当に涙がでるほどうれしかったですね。

高校時代はサッカー漬け。一時はプロをめざしたこともありました。でもサッカー以外知らないことが不安で、社会で通用する資格や知識を身につけたいと思い、静岡産業大学に入学しました。

大学での4年間は本当に充実していました。教職課程も取り、情報技術も身につきました。また、女子サッカー部に所属しながら地域チームにも参加したり少年サッカーの指導者としても活動しました。大学時代、サッカーを通して、本当に多くの人と出会えたことは、私の財産になっていると思います。

そんな私ですから、卒業後もサッカーを続けることを前提に、就職を考えました。公務員試験にもチャレンジしたし、スポーツ関連の企業から内定もらったりましたが、事情があって辞退することに。そんなとき就職支援室の方から、東海パルプという会社で秘書を募集していると聞き、滑り込みで応募して、合格することができました。就職後はあくまで仕事を中心にしながら、ずっとサッカーと関わり続けていきたいと考えています。

平成18年度卒業式

晴れやかな門出、458名が卒業

平成18年度卒業式が3月15日(木)グランシップにて行われました。この日、学位を授与されたのは両学部合わせて458名で、大坪学長より中村夕起子さん(情報学部総代)と加茂和哉さん(経営学部総代)に学位記が手渡されました。

大坪学長は式辞において「皆さんの前には素晴らしい時代がスタートしています。この時代を素晴らしい生きるためにも人生の目標を持ち、それを達成するために楽しみながら学び



続けてください。そして両キャンパスにそれぞれ刻まれている『Noblesse oblige(位高ければ、努め多し)』と『Cogito, ergo sum(我思う、故に我あり)』という言葉を忘れないでください。」などと卒業生に語り



かけました。また、後藤良太さん(経営学部)による在校生送辞を受けて福井美佳さん(情報学部)が卒業生を代表して答辞を述べ、四年間の大学生活を振り返り、先生方への感謝や友と切磋琢磨した思い出を語るとともに、本学での学びを糧に社会において必要不可欠な人材となるよう前進してゆくことを誓いました。式では卒業特別表彰者の表彰も行われ、学業成績優秀者や課外活動で活躍した8名が各賞を受賞しました。



受賞者

学長賞

加茂 和哉さん(経営学部)

「思いがけない受賞に驚き、そして嬉しく思っています。また、家族や友達の支えがあった事にも、感謝します。これを励みに、社会でも上を目指して行きたいです。」

大沼 夏美さん(情報学部)

「素晴らしい賞をいただき、本当にありがとうございました。学生生活を支えてくださった先生方や友人、そして家族に感謝したいと思います。」

理事長賞

浅羽 裕也さん(経営学部)

歐 曉輝さん(情報学部)

特別賞

鈴川 裕二さん(経営学部)

張 自平さん(経営学部)

内田 有紀さん(情報学部)

ダニ・ブリアナさん(情報学部)

平成18年度 特別教育奨励賞 表彰者紹介

個人

【経営学部】

西ヶ谷 千乃さん(経営学部2年)

◆国民体育大会女子サッカー
静岡県代表

【情報学部】

工藤 孝和さん(情報学部1年)

◆第6回全国障害者スポーツ大会
水泳種目(50m平泳ぎ、25mバタフライ)
優勝
◆第23回日本身体障害者水泳選手権
大会(100m平泳ぎ、50m平泳ぎ)
優勝

鈴木 雄飛さん(情報学部3年)

田中 雄一さん(情報学部2年)

◆第55回全日本学生柔道優勝大会出場
(静岡県勢初)

内田 有紀さん(情報学部4年)

高辻 香利さん(情報学部3年)

朝比奈加奈奈さん(情報学部2年)

細田 美晴さん(")

坂野なつみさん(")

◆国民体育大会成年女子バレー6人制
静岡県代表

団体

【経営学部】

柔道部

◆全日本学生柔道優勝大会出場
◆全日本学生柔道体重別団体優勝大会出場

体操部

◆全日本学生体操競技選手権大会出場

サッカーチーム

◆内閣総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント出場
◆全日本大学サッカー選手権大会出場

【情報学部】

男子バレー部

女子バレー部

◆中部日本6人制総合男女バレーボール
大会静岡県代表

人事異動

●平成19年3月31日付退職

教員【経営学部】

浅田 一 教授(平成19年4月より特任教授)

小山 博之 教授(平成19年4月より特任教授)

環 光三 教授(平成19年4月より特任教授)

荒田 忠典 客員教授

教員【情報学部】

長谷川和則 教授

角谷 浩亨 教授(平成19年4月より特任教授)

難波田 愈 教授(平成19年4月より特任教授)

宮川 清 教授(平成19年4月より非常勤講師)

松本 繁樹 特任教授(平成19年4月より非常勤講師)

松浦 勝男 特任教授(平成19年4月より非常勤講師)

職員

濱田 勝 経営学部国際センター事務長

宮本賢二朗 経営学部吹奏楽部顧問

堀井 幸造 情報学部エクステンションセンター事務長

佐藤あゆみ 情報学部国際センター主任

児玉 香織 情報学部就職支援グループ(3月16日付)

原田 悅子 情報学部教務・学生スタッフ(11月5日付)

●平成19年4月1日付昇任

経営学部

教授 山崎 克雄(助教授)

●平成19年4月1日付新任

教員【経営学部】

元 晶煌 講師

山崎 博昭 特任教授

教員【情報学部】

俞 嶙 講師

河合先生ご退任

三月で、開学以来十三年間お世話になりました本学の教壇を去ることになりました。良い雰囲気の中で、楽しく働かせていただきました。嬉しいことに、この四月には、卒業生が結婚式に私を呼んでくれます。



今、多くの地方にある大学が存立の危機に直面している中で、本学が地域に根付いて発展しているのは、教職員の努力と、卒業生、在学生の活躍、そして地域の人たちのバックアップがあるからです。

これからも、学生の皆さんには、本学で充分勉学に励まれるとともに、かけがえのない青春の四年間をここで過ごされたことが、一生の想い出になるように努めて下さい。大学では一生の宝となるようなよい師、よい友を得ることに、学外では、地域活動に参加したり、地域を見て回ったりして、磐田や藤枝の地と心のつながりを持つように心掛けて下さい。

それが皆さんの財産となるとともに、本学の発展にもつながる信じています。

経営学部 河合 代悟 元教授
(経営学部学部長在任期間)
平成14年4月～16年3月

学びのススメ ～地域に開かれた大学～

両学部のエクステンションセンターは大学と地域を結ぶ役割を担っています。公開講座や施設・設備の開放などを通じて、地域の皆様の生涯学習の機会を創造します。

【磐田】エクステンションセンターの活動

◆公開講座（会場：SSU磐田駅前学舎）

毎年6月～7月の土曜日に経済・産業をテーマにした公開講座（有料）を一般の方および学生を対象に5～6回に亘り開催しています。

◆パソコン講座（会場：経営学部PC教室）

磐田市の受託講座として毎年秋にPC講座を開講しています。アカデミックな施設で、しかも格安な料金でPCが学べます。受講生のレベルに合わせたコースをご用意していますので初めての方も安心です。

◆施設開放（SSU磐田駅前学舎）

シンポジウムの出来る大教室から講座などに最適な小教室まで、空き教室の貸し出しを行っています（有料）。プロジェクター、スクリーン、音響などの設備もあります。

▶お問い合わせ先

静岡産業大学 SSU磐田駅前学舎（磐田駅北口から徒歩1分）
TEL.0538-37-0161 FAX.0538-21-0131
Mail : ekimae@iwata.ssu.ac.jp



図書館では、学生の皆さんに「自分自身の時間」を過ごしてほしいと思っています。講義の合間に図書館に来て、●本を眺める
●宿題の調べ物をする ●新聞を読む ●雑誌をめくる ●景色を見るなど。図書館は勉強だけの場所ではなく、「憩いの場」として、皆さんに来てくれる場所でありたいと思っています。経営学部図書館の自慢は新幹線の行き来が眺められる閲覧室からの景色、情報学部図書館の自慢は富士山の見渡せるブラウジング・コーナー。まずは図書館に来てこの景色を堪能して、それから、「自分自身の時間」を自由に過ごしてください。そんな中で、気になることがあれば職員に聞いてみてください。例えば、「インターネットはよく使うけど、データベースはどうやって使うの?」とか、「デザインの参考にする本が見たい」とか、「今人気のあの本あるの?」とか、「富士山は何メートル?」とか。図書館職員は、「皆さんのお役にたてる」ことを楽しみにしていますので、遠慮なく！



情報学部図書館

【藤枝】エクステンションセンターの活動

◆公開講座

毎年11月の毎週土曜日に公開講座（有料）を実施しています。興味のある方ならどなたでも参加できます。3回以上受講された方には修了証書を交付いたします。

◆学内ギャラリー開放

学生・教員展のみならず著名人の展示会を随時開催しています。一般の方の個展もお受けしています。

◆施設開放

一般の方を対象に、授業等に支障のない限り情報学部の全施設を開放しています。午前9時から午後8時まで利用可能で使用料減免措置があります。

◆地元産業に貢献する「O-CHA学研究センター」

日本茶についてのシンポジウムを年2回開催しています。どなたでも無料で参加できます。詳細はお問い合わせください。

▶お問い合わせ先

静岡産業大学 エクステンションセンター
TEL.054-646-5448 FAX.054-646-5461
Mail : xtension@fujieda.ssu.ac.jp

職員

加藤 和男 経営学部国際センター事務長
山本新吾郎 経営学部教務・学生スタッフ
窪田健一郎 経営学部教務・学生スタッフ
村木 健一 経営学部吹奏楽部コーチ
山田 圭介 情報学部教務・学生スタッフ
松下 貴人 情報学部バレーボールコーチ

●平成18年10月1日付新任

教員
陳 端端 情報学部客員教授

職員

大勝 円香 情報学部総務グループ
佐野 温子 大学事務局入試広報課（情報学部内）

●平成19年4月1日付各学部・法人間の異動者

職員
山本 武 経営学部就職支援グループ主任
荒井 直樹 情報学部就職支援グループ長
杉田 真弓 大学事務局総務課長（情報学部内）
橋本 岳雄 大学事務局総務課（情報学部内）
林 友紀 大学事務局総務課（情報学部内）

中萬 貴裕 情報学部国際センター 池田 純子 法人本部監査室長

●平成19年1月1日付各学部・法人間の異動者

山口 純 法人本部管財課課長代理
萩原 輝久 経営学部就職支援グループ主任

【 平成18年度部活動 主な成績 】

■サッカーチーム

第45回東海大学サッカーリーグ
優勝(4年連続6回目)

第53回東海大学サッカー選手権
優勝(9年ぶり2回目)

■柔道部

第53回東海学生柔道夏季優勝大会
団体1部 第3位
(全日本学生柔道優勝大会出場権獲得
静岡県勢初)

第25回東海学生柔道体重別選手権大会
73kg級 準優勝
(全日本学生柔道体重別選手権大会出場権獲得)

第8回東海学生柔道体重別団体大会
出場権獲得
(全日本学生柔道体重別団体優勝大会
出場権獲得 静岡県勢初)

■体操部

西日本学生体操選手権大会(2部男子団体)
第3位(全日本学生体操選手権出場権獲得)

全日本学生体操選手権(2部団体総合)
第8位

■男子バレーボール部

第121回東海大学バレーボールリーグ戦
春季大会 男子2部 準優勝

第122回東海大学バレーボールリーグ戦
秋季大会 男子2部 優勝

■女子バレーボール部

第121回東海大学バレーボールリーグ戦
春季大会 女子2部 準優勝

第122回東海大学バレーボールリーグ戦
秋季大会 女子2部 優勝

■藤枝男子バレーボール部

第121回東海大学バレーボールリーグ戦
春季大会 男子1部 第5位

第122回東海大学バレーボールリーグ戦
秋季大会 男子1部 第3位(3年連続)

静岡県大学バレーボールリーグ
優勝(6年連続)

■藤枝女子バレーボール部

第121回東海大学バレーボールリーグ戦
春季大会 女子2部 優勝

第122回東海大学バレーボールリーグ戦
秋季大会 女子2部 準優勝

静岡県大学バレーボールリーグ 優勝

■バスケットボール部

第77回東海学生バスケットボールリーグ
男子3部 優勝

静岡県学生バスケットボールリーグ男子
2部 優勝(1部昇格)

【 クラブ& サークル紹介 】

男子バスケットボール部(情報学部)

男子バスケットボール部は昨年から部員も増え、とても良い雰囲気の中、日々練習に取り組んでいます。部員同士も仲がよく、厳しい練習の時でも、皆で声を出して励まし合いながらバスケットボールを楽しんでいます。今年は、昨年目前にして果たせなかった東海2部昇格を目指に掲げています。個性の強い部員達ですが、一人一人の意識を高く持ち、悔しさをバネに、イケメン監督の元、皆で一丸となって頑張ります。RISE☆



柔道部

平成18年度の柔道部の活躍は目を見張るものでした。静岡県勢として初となる「春・秋全国大会連続出場」、県大会では「団体・個人全階級完全制覇」という好成績を収めました。しかし「ここはまだ通過点であり、満足するな」と部員達にも私自身にも常日頃から言い聞かせています。

部員達は平日の16時～18時という短時間で集中し、内容の濃い稽古をしています。「もっと強くなりたい」という彼らは、年数回の合宿や遠征にも、強い向上心と強い意志を持って取り組んでいます。

今年の目標は「東海制覇」と「全国ベスト8」です。この真剣に稽古に打ち込む姿が続く限り柔道部の成長は続いていきます。これからも応援よろしくお願いします。(井川監督談)



前期 大学行事カレンダー

	経営学部	情報学部
4月 5日(木)	オリエンテーション	
6日(金)	入 学 式	
7日(土)	オリエンテーション	
9日(月)	前期授業開始	オリエンテーション 健康診断(2年生)
10日(火)	健康診断(4年生)	フレッシュマンセミナー(1泊2日) オリエンテーション 健康診断(4年生)
11日(水)	健康診断(3年生)	
12日(木)		前期授業開始 健康診断(3年生)
13日(金)	前期履修登録(Web)締切	健康診断(1年生)
25日(水)	資格取得講座説明会	
26日(木)		前期履修登録(Web)締切
5月 7日(月)	休講(創立記念日5/25振替)	休講(創立記念日5/25振替)
10日(木)	健康診断(2年生)	
11日(金)	健康診断(1年生)	
26日(土)	夏季体育祭	
7月17日(火)～7月23日(月)	補講および定期試験	補講
7月24日(火)～8月 6日(月)		定期試験
8月 7日(火)～9月24日(月)		夏 季 休 暇
9月 1日(土)、2日(日)	学習・就職状況説明会(2年生以上)	
9月15日(土)	後期履修登録(Web)締切	
9月19日(水)	前期卒業式	
9月21日(金)		前期卒業式
9月25日(火)		後期授業開始
10月 5日(金)		後期履修登録(Web)締切

*詳細については各キャンパス教務のHPで確認してください。

【 在学生・保護者へ お知らせ 】

●入学金減免の申請手続きについて

本年度入学した者で以下に該当する学生に入学金10万円を減免致します。該当者は5月1日(火)～31日(木)に両学部の学生サポートセンター総務グループ窓口で申請書を受け取り、同期間に内に申請してください。

- ・経営学部にあっては磐田市、情報学部にあっては藤枝市に1年以上住所を有する者。
- ・静岡学園高等学校の卒業生。
- ・本学在学生との関係が兄弟姉妹、親子、夫婦である者。

●奨学金について

日本学生支援機構奨学金の新規採用説明会を以下の日程で行います。希望者は必ず説明会(各学部ともどちらか一日)に参加してください。

*詳細は各学部HPまたは掲示で確認してください。

<経営学部> 4月11日(水) 曜休み
4月17日(火) 曜休み

<情報学部> 4月13日(金) 曜休み
4月19日(木) 曜休み

●健康診断について

4月、5月に健康診断を実施します(大学行事カレンダー参照)。就職活動などで健康診断書が必要になりますので、期間中に必ず受診するようにしてください。

●履修登録について

前期履修登録の締切日は各学部以下の通りとなっています。期間内に登録しないと、今年度履修ができませんので注意してください。

経営学部 4月13日(金)

*追加・変更登録は4/23(月)～28(土)

情報学部 4月26日(木)

●休講情報の見方について

休講に関する情報は掲示、Webサイト、携帯電話サイトで確認できます。なお、経営学部のサイト情報を見るにはパスワードが必要です。

2007年度 オープンキャンパス 開催日程

2007年度オープンキャンパスは、大学説明はもちろん、模擬授業の体験や在籍する学生の発表など、本学を肌で感じられる内容です。また、卒業後の就職を見据え、業界でご活躍されている方をお招きしてお話を伺う業界講演を行います。参加者全員に本学のオリジナルグッズ、ランチなどの特典があります。お気軽にお越しください。

■経営学部

6月30日[土] 8月25日[土]

7月21日[土] 9月15日[土]

8月 8日[水] 10月 6日[土]

■情報学部

6月23日[土] 8月22日[水]

7月28日[土] 9月 8日[土]

8月11日[土] 10月13日[土]

オープンキャンパスに関するお問い合わせ

入試広報課

TEL.054-647-0362

e-mail : koho@ssu.ac.jp